

東日本大震災報道写真ギャラリーの開催 ～「記憶 忘れてはいけないこと」～

2011 年 3 月 11 日に発生したマグニチュード 9.0 という国内観測史上最大の地震とその直後に東日本太平洋岸全域をおそった巨大な津波は、想像を絶する被害をもたらしました。あれから 9 ヶ月、復興への道を歩み始めた被災地は厳しい冬を迎えようとしています。

この度、下記の日程で、東日本大震災報道写真ギャラリー「記憶 忘れてはいけないこと」を開催することとなりました。今回のギャラリーは、発生直後から現地に入り今も取材を続けている日本経済新聞の写真記者が撮影した約 150 点の写真と取材メモからなる、被災地の記録です。

人と人との繋がりを信じて生き、そして立ち直ろうとしている被災地の方々の勇気、ぬくもりを感じ取って下さい。

記

- ◇名 称 東日本大震災報道写真ギャラリー 「記憶 忘れてはいけないこと」
- ◇展示期間 2011 年 12 月 1 日(木)から 11 日(日)まで
- ◇展示場所 旅客ターミナルビル 4 階中央「翼の広場」奥スペース
- ◇内 容 日本経済新聞の写真記者が撮影した東日本大震災被災地の写真、取材メモの展示 (約 150 点)
- ◇主 催 関西国際空港株式会社
- ◇協 力 日本経済新聞社

【展示の一例】



気仙沼市を流れる大川の南に映る空と雲。
川底には津波で流された軽自動車が生かされていた (3 月 22 日)



シャボン玉で遊ぶ少女。通っていた石巻市の
小学校は津波に襲われたが、ギリギリのところで裏山に駆け上がり避難した (5 月 4 日)